

核軍縮 公開セッション

国連訓練調査研究所(ユニタール)広島事務所(広島市中区)は6月1日午後6時半から、公開セッション「『核なき世界』を目指して」を中区中島町の広島国際会議場ダリアで開く。

広島で来月1日

米国のオバマ大統領の広島訪問が決まり、核軍縮の進展に国際社会の注目が集まる中、国内外の専門家を招き、現状や課題、展望について議論する。核兵器のない世界に向け何が必要か、市民と共に考えるきっかけにしよう。

パネリストは、ストックホルム

国際平和研究所(スウェーデン)のタリク・ラウフ氏や、国連軍縮研究所のティム・コーリー氏、元日本軍縮学会会長の黒澤満大阪女学院大学教授ら5人。

1時間半の予定。無料。日本語の同時通訳あり。要申し込み。同広島事務所 ☎082(511)2424。

ヒロシマ平和メディアセンター <http://www.hiroshimapeacemedia.jp/>

Chugoku-Shimbun, May 16, 2016

Disarmament Public Session

UNITAR Hiroshima Office will hold the public session about "the world without nuclear weapons." Along with the US President Obama's visit to Hiroshima, UNITAR will bring the opportunity to discuss this issue. Panelists from all over the world will be invited. Participated citizens will think about the issue with them.